

じっし 十思カフェ

参加
自由



無料

vol.92

“ふつう”や“らしさ”ってなんだろう？ ～違いを認め合う多様性教育の実践～



一人ひとりが違うこと。それが社会の当たり前になれば、もっと生きやすくなる——。そうした理念を、教育を通じて子どもや保護者に実践するユニークな小学校教員がいる。教室にアロマを香らせ、男の子もアロマを楽しめる環境を作ったり、「女子力って言葉がいやだ！」という女の子の言葉をきっかけに、みんなでジェンダーバイアス（性別による固定観念）について考える実践をしたりしている。保護者たちにも、「親」「妻/夫」といった役割に縛られない交流の仕かけをつくり、信頼関係を育む。そうした教育実践の数々に通底するメッセージは一貫して「多様性」だ。今回は多様な性の理解が他者への尊重を育むとする、桐朋小学校の星野俊樹さんの話を通じ、自分らしさを大切にできる教育のあり方を考えます。

【日時】2/28 **木** 19:00 ~ 21:00

【会場】協働ステーション中央

【ゲスト】星野 俊樹 さん (学校法人桐朋学園 桐朋小学校)

【申込み】申込フォーム・電話・メールのいずれかで



Profile 学校法人桐朋学園 桐朋小学校教諭。1977年生まれ。慶應義塾大学、京都大学大学院卒業。出版社の編集者を経て小学校教員となる。現在は1年生の担任をしながら多様性教育の実践を試行錯誤中。

<https://www.buzzfeed.com/jp/rumiyamazaki/life-and-sex-class> (あの日の僕や君を救いたかった。「生と性」を小学生に教えた担任の2年間 / BuzzFeed Japan (株) 取材記事)

十思カフェとは 月1回お茶を飲みながら地域や社会のことなどを話し合い、気軽に交流を楽しむ集まりです。2018年度はSDGsをベースのテーマにさまざまなゲストを迎えます。新たな気づきやつながりが生まれる場です。どうぞお気軽にご参加ください。

【申込みフォーム】 <http://bit.ly/jcafe92>

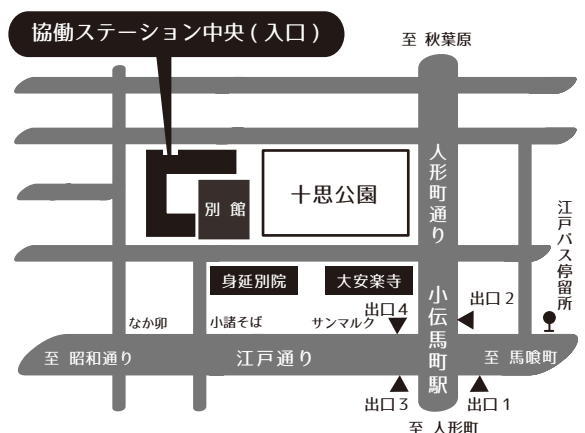


【申込み・問合せ】 協働ステーション中央

TEL : 03-3666-4761 FAX : 03-3666-4762

E-mail : info@kyodo-station.jp URL : <http://chuo.genki365.net/>

協働ステーション中央は(特活)NPOサポートセンターが中央区から委託を受け運営しています。



- ◆ 東京メトロ日比谷線「小伝馬町」駅4番出口 徒歩3分
- ◆ 江戸バス北循環「小伝馬町駅」下車徒歩4分